

第三者機関による実施。

郵送方式の調査パッケージ、
「社員満足度調査」です

Creative Opinion Survey

社員満足度調査を、リーズナブルな価格でご提供いたします。

(特徴) 自由回答(OA)方式を**5項目確保**。OAに見る社員の声から**キーワードを抽出**します。

「郵送調査」を活用する“3大メリット”

1. 完全な秘匿性

… 利害の切り離しにより**完全な秘匿性**が追及。質の高い意見が引き出дается。

2. 意識の活性化

… 社員の意思表示の機会を提供することで、社員の**意識が活性化**されます。

3. 双方の意識向上

… 結果を全社的に告知することで**双方の意識が高ま**ります。

はじめに

企業組織文化は、コミュニケーションを通して経営効率を上げる働きを持っています。一方、企業組織文化はそれ自体が変革の障害になる事があります。

時間とともに、組織内で通用している「価値基準」と社会常識との間にズレが増幅していく場合、**社員の意識改革**や**企業体質を転換**するには、若手が共感しモデルが納得するプロセスが必要です。

その意識改革や体質転換を図るためには、まず組織発の行動による各個人への影響力が必要となります。

なぜならば改善への初めの一步は**社員の意思表示**による**問題発見**から始まると考えるからです。

調査の設計

・調査対象者 : 貴社、指定部署単位、全社員

・調査対象項目 : 貴社との打合せをもって決定

- (項目) 帰属意識・社内の人間関係
- 業務システムの効率・仕事への満足感
- 理念・ビジョン・戦略・方針の理解・共感度
- 部門間のコミュニケーション
- 自由度・生活への満足感・自己実現の機会

・調査方法 : 郵送調査 (無記名式記入)

(調査票は各対象者と弊社との間のやり取りに限定し、調査において対象者が特定できる項目を一切排除。**完全な秘匿性**を追及します。)

分析手法

各分析を基に全体最適をめざすための資料を獲得します。

ポートフォリオ分析

各項目を満足度偏差値と重要度偏差値を算出プロットし、改革が必要な項目をクローズアップします。

自由回答(OA)からの問題点分析

不満足の原因を定性的に集計。また、KJ法により不満点を分類し整理する。(定性的な情報は入力後、データで提供。筆跡からくる発言の**自由度の制限を排除**します。)

部門別満足度指数

勤務年数別満足度指数

拠点別満足度指数

調査進行ステップ (貴社との打合せ内容)

- テーマ、設問、対象者、評価方法
- 質問票の作成・発送・回収・点検
- OAコーディング
- 入力・データチェック
- 集計(一次集計報告)
- 分析(ポートフォリオ、OA分析、等)
- 報告

全工程
約1ヶ月

報告結果は**全社員に告知**して下さい。これは社員の意識改革を高める効果があり、満足度調査を形骸化させない効果があります。(双方の**コミュニケーション効果**)

調査費用

従業員 200 名： 600,000 円 (税別、標準費用)

標準質問項目数： 最大 100 項目

下記の事例はあくまでも標準的な質問票です。実施内容に関しては事前のお打ち合わせが必要となります。

調査票 (事例)

< 基本属性項目 >

F S 1. あなたの所属はどこですか。(1. スタッフ(総務・人事、等)、2. ライン(購買・製造・販売、等)

F S 2. あなたの職責は何ですか。(1. 課長以上の管理職、2. その他)

F S 3. この会社に何年勤めていますか。(1. 3年未満、2. 3~5年、3. 5年~8年、4. 8年~10年、5. 10年以上)

F S 4. 性別 (男性・女性)、未既婚 (未婚・既婚)

年 齢 (1. 20歳以下、2. 21~25歳、3. 26~30歳、4. 31~35歳、5. 36歳~40歳、6. 41~45歳、7. 46~50歳、8. 51歳以上)

F S 5. 子供人数 () 人)

F S 6. 住居形態 (アパート・マンション・戸建て) (賃貸・購入)

< テーマ重要度別項目 > (回答方法は、以下 Step 1 ~ 3 に従う)

テーマ : について・・・は、・・・である。

(Step 1) 問 1 : 上記の「テーマ」各問いに対して、5段階評価を行ってください。

5.非常にそう思う 4.そう思う 3.何とも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない

(Step 2) 問 2 : 5段階評価の「2」と「1」に印がついた方は、なぜそう思われたか「その理由」をご記入下さい。

問 2 - 1 テーマの重要度の評価 SA (印はひとつだけ。)

5.非常にそう思う

4.そう思う

3.何とも言えない

2.そう思わない

1.全くそう思わない

5.非常に重要 4.重要 3.どちらとも言えない 2.あまり重要ではない 1.全く重要ではない

問 2 - 2 その理由 OA (どのようなことでもかまいませんので、具体的にお書き下さい。)

(Step 3) 問 3 : 最終の質問として「全体評価」を5段階評価で行ってください。

5.非常にそう思う 4.そう思う 3.どちらでもない 2.そう思わない 1.全くそう思わない

「社員満足度調査」に関するお問合せは下記まで。

Tel: 03-5645-2110 (代表)

担当: 橋本、西谷

住所: 東京都中央区日本橋箱崎町 21-6 セブンスター第2日本橋 2階

URL : <http://www.d-mark.co.jp/> 「お問合せ」

郵送調査によるリサーチ・コミュニケーションを推進します。

資料
請求